

タイガーのひみつ兵器工場をさがして、飛驒の山おくに来たJ3は、茶みせのおやじから、ふしぎな話をききました。



あのてんぐ山がきゆうにはげだしてから雨がとおくなくなったよ

きゆうにはげだし たって？



あの山にのぼるのはよしなさいのぼった人はひとりもおりてきたことがないあくまの山じゃぞ！



なにっ どうしてものぼるんですかい



茶みせのおやじが、とめるのをふりきって、てんぐ山にのぼったJ3は、



エアカーもろとも、谷におちてしまった。

ううむ やけつくようなあつさだ！ どうして、こんなに 温度がたかいんだっ



そうだ！ この谷のしたにひみつ兵器の地下工場があるのかも しれんぞ

だが、それと気がついたときには……



ああっ 車が火をふきだしたぞ！

ははははは

わあははは

ははははは



じごくに いけ J3！ この山からいきて かえれると おもったのか

おおっ その声はタイガー！



やっばり おもったとおりだ！ この山のなかにタイガーのひみつ工場があるんだな









